

島津理化セミナー

 **SHIMADZU**
Excellence in Science

島津理化では、今話題のトピックスの解説や最新情報のご紹介、過去のセミナーでの皆様のご質問などから、皆様にお役立ていただける内容をセミナー/ウェビナーとして無料で開催しています。

今大学が考えるべきこと

Tokyo
seminar

8/6

2026

13:00~17:00

Osaka
seminar

8/19

2026

13:00~17:00

参加無料
定員 先着40名

※各会場

——会場——

東京 一橋講堂 中会議場4

[一橋大学一橋講堂 | アクセス](#)

大阪 グランフロント大阪 タワーB
カンファレンスルーム B05+B06

[グランフロント大阪 | アクセス](#)

——登壇——

リクルート進学総研所長 リクルート「カレッジマネジメント」編集長 小林 浩 氏

学校法人塚本学院 大阪芸術大学 法人本部 経営戦略部 事務室長 足立 好弘 氏

株式会社高等教育総合研究所 主任研究員 (東京)坂田 弘 氏 / (大阪)杉本 徹 氏

※ご提供いただいた個人情報は、展示会・学会・セミナーや新製品等のご紹介、各種情報提供に利用させていただきます。また、今回申し込みいただいた個人情報は、外部講師と共有します。詳細は下記URL島津理化プライバシーポリシーをご参照ください。

<https://www.shimadzu-rika.co.jp/privacy.html>

株式会社島津理化セミナー事務局

seminar@shimadzu-rika.co.jp

Tel:03-6854-0225 担当：古谷・前川

申し込みは [こちらをクリック](#)

株式会社島津理化



※1法人あたり2名程度を想定しており、複数名の場合は調整の可能性があります。

※座席表には参加者の個人情報が含まれます。厳重に管理し、他の目的には使用しません。

第1部講演

登壇

リクルート進学総研所長 リクルート「カレッジマネジメント」編集長
小林 浩氏

プロフィール

株式会社リクルート入社後、グループ統括業務を担当、「ケイコとマナブ」企画業務を経て、大学・専門学校の学生募集広報などを担当。経済同友会に出向し、教育政策提言の策定にかかわる。その後、経営企画室、コーポレートコミュニケーション室、会長秘書、特別顧問政策秘書、進学カンパニー・ソリューション推進室長などを経て、2007年に現職 進学総研を立ち上げ初代所長に就任。

テーマ

「高等教育の最新動向2026」

講演内容

4月に財務省が私立大学250校削減の目標を発表し、大きな話題となりました。こうした議論の背景には何があるのか、どのような政策が動いているのか、全体を俯瞰して考えたいと思います。

第2部講演

登壇

学校法人塚本学院 大阪芸術大学 法人本部 経営戦略部 事務室長
足立 好弘氏

プロフィール

1984年に京都橘女子学園（現・京都橘学園）へ入職。大学の企画、広報、通信教育などを担当し、2005年の共学化や看護学部設置にも携わる。2013年に法人事務局長・理事、2025年に初の専務理事となり、ガバナンス改革を推進。2026年に「ユニバーシヨンの樹合同会社」を設立し、同年4月から現職 学校法人塚本学院法人本部経営戦略部事務室長に就任。

テーマ

「大学を倒産から救う方法
～財務省の250大学削減構想にどう対応するか～」

講演内容

講演内容：今年4月に財務省により私立大学を250校以上削減する案が明らかになりました。就学人口の減少を考えると、現実的な案とも思えます。そのとき私立大学はどのように倒産の危機を回避することが出来るのか？それともできないのか？その重要なポイントは何なのかを「大学再生機構」「大学再生ファンド」による再生、「自力再生」の方法などについて提案します。

第3部講演

登壇

株式会社高等教育総合研究所 (東京講演)主任研究員 坂田 弘氏
(大阪講演)主任研究員 杉本 徹氏

会社紹介

2001年に設立し、2026年に創立25周年を迎えた当社は、学びの場を支える皆さまと共に成長し、未来世代の可能性を広げる教育支援に貢献します。変化する時代の課題に向き合いながら、より良い学びの環境づくりを目指します。

テーマ

「学部設置手続の最新動向と法令改正を踏まえた今後の対応」

講演内容

最新の設置認可申請に対する審査意見や指摘事項の傾向を分析し、これまでに見られた主な問題点や留意すべき事項を具体的に紹介します。その上で、法令改正を踏まえた今後の認可申請書作成に向けて注意すべきポイントや改善策について、事例等も交えて分かりやすく解説します。